《日语写作(二)》课程教学大纲

**一、课程基本信息**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **英文名称** | Japanese Writing, Ⅱ | **课程代码** | JAPA2014 |
| **课程性质** | 专业必修 | **授课对象** | 日语专业三年级 |
| **学 分** | 2.0 | **学 时** | 34 |
| **主讲教师** | 太田敦雄 | **修订日期** | 2023/05/04 |
| **指定教材** | 王秀文、(日)山鹿晴美等，《实用日语写作教程》，外语教学与研究出版社，2004年 | | |

**二、课程目标**

（一）**总体目标：**

本カリキュラムを通して論理的な日本語作文能力の基礎固めをすることができる。最終的には卒業論文を書く基礎的能力を身に付けることができる。2学期は、主として日本語作文能力の実践力を習得することに重点を置く。論文を適切な文体・表現を使って書く書き方、論理的な文章の書き方に習熟し、練習し、実際に書くことができるようになる。さらに、将来を見据えて、実用文書や事務文書の書き方に習熟し、練習し、簡単な文書を書くことができるようになる。

（二）课程目标：

**课程目标1：卒業論文に必要な論理的な日本語作文能力の基盤を作る**

1．1　明確で論理的な文章を書くことができる

1．2　自分の見聞きした情報、考えなどを、文章構成や読み手に配慮して適切に書くことができる

**课程目标2：自主的積極的に作文を書くことができる**

2．1　練習問題やタスクなど自主的積極的に取り組むことができる

**课程目标3：自分の執筆した文章を分析し推敲できる**

3．1　すでに身に付けた日本語能力を用いて、自分の執筆した文章を批判的に分析し、不備があれば書き改めることができる

**课程目标4：既存情報や調査結果を踏まえた上で、オリジナルティのある論理的文章を書くことができる**

4．1　Web上や既存情報や調査結果をもとに、深い省察の反映したオリジナリティのある論理的文章を書くことができる

（三）课程目标与毕业要求、课程内容的对应关系

**表1：课程目标与课程内容、毕业要求的对应关系表**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **课程目标** | **课程子目标** | **对应课程内容** | **对应毕业要求** |
| 课程目标1 | 1.1 | 明確で論理的な文章を書くことができる | 毕业要求3：熟练掌握日语的听、说、读、写、译技能，具备较强的日语综合运用能力。3-1熟练掌握日语的听、说、读、写、译技能 |
| 1.2 | 自分の見聞きした情報、考えなどを、文章構成や読み手に配慮して適切に書くことができる | 毕业要求3：熟练掌握日语的听、说、读、写、译技能，具备较强的日语综合运用能力。3-3能使用日语口语和书面语有效传递信息，表达思想、情感，再现生活经验，并能注意语言表达的得体性和准确性 |
| 课程目标2 | 2,1 | 自主的に練習問題を解いたり、タスクを遂行したりする | 毕业要求6：具备获取和更新专业知识的学习能力以及较强的自主学习能力。6-4 能利用现代信息手段进行自主学习 |
| 课程目标3 | 3,1 | 自分の執筆した文章を分析し推敲できるように練習する | 毕业要求8：具备良好的思辨能力，能对证据、概念、方法、背景等要素进行阐述、分析、评价、推理与解释；能自觉反思和调节自己的思维过程。8-3 能自觉反思和调节自己的思维过程 |
| 课程目标4 | 4.1 | 既存情報や調査結果を踏まえた上で、オリジナルティのある論理的文章を書くことができる | 毕业要求9：掌握文献检索、资料查询以及运用现代信息技术获得相关信息的基本方法，具备综合运用所学理论知识解决问题的研究能力和创新能力。毕业论文综合分数达70分以上。9-3 具有初步的科学研究能力和良好的创新能力 |

**三、教学内容**

**第一单元 実用文書（第六章第二課　）**

1.教学目标 履歴書、自己PR文、志望動機など実用文書の書き方が理解できる

2.教学重难点

[重点]論理的な思考方法に基づき授業内容の把握に努める

[难点]先生の要求に従ってタスクを遂行する

3.教学内容　履歴書、自己PR文、志望動機の書き方を学ぶ

4.教学方法 PPTによる講義、学生が作文を書いたり、課題を解いたりすることを通して学習する

5.教学评价　授業参加態度と課題（授業内の課題、宿題等）の遂行

**第二单元 論文の書き方[基礎編]（第五章第三课）**

1.教学目标 論文で使う文体、表現が理解できる

2.教学重难点

[重点]論理的な思考方法に基づき授業内容の把握に努める

[难点]先生の要求に従ってタスクを遂行する

3.教学内容　論文で使う文体、表現を学ぶ

4.教学方法 PPTによる講義、学生が作文を書いたり、課題を解いたりすることを通して学習する

5.教学评价　授業参加態度と課題（授業内の課題、宿題等）の遂行

**第三单元 グラフの説明（第四章第一课）**

1.教学目标 グラフの説明文の書き方が理解できる

2.教学重难点

[重点]論理的な思考方法に基づき授業内容の把握に努める

[难点]先生の要求に従ってタスクを遂行する

3.教学内容　グラフの読み取り方を学んだ上で、グラフの説明文の書き方を学ぶ

4.教学方法 PPTによる講義、学生が作文を書いたり、課題を解いたりすることを通して学習する

5.教学评价　授業参加態度と課題（授業内の課題、宿題等）の遂行

**第四单元 描写文[動画を描写する]（第四章第一课）**

1.教学目标 動く動物など、その動きをよく観察して客観的に適切に描写できる

2.教学重难点

[重点]論理的な思考方法に基づき授業内容の把握に努める

[难点]先生の要求に従ってタスクを遂行する

3.教学内容　動画の描写文の表現技術や文章構成を学び、客観的な説明文を書く練習をする

4.教学方法 PPTによる講義、学生が作文を書いたり、課題を解いたりすることを通して学習する

5.教学评价　授業参加態度と課題（授業内の課題、宿題等）の遂行

**第五单元 アンケートの作り方（第五章第二课）**

1.教学目标 内容をよく吟味し、表現に配慮したアンケートの作り方が理解できる

2.教学重难点

[重点]論理的な思考方法に基づき授業内容の把握に努める

[难点]先生の要求に従ってタスクを遂行する

3.教学内容　内容をよく吟味し、表現に配慮したアンケートの作り方を学ぶ

4.教学方法 PPTによる講義、学生が作文を書いたり、課題を解いたりすることを通して学習する

5.教学评价　授業参加態度と課題（授業内の課題、宿題等）の遂行

**第六单元 事務文書（第六章第一课）**

1.教学目标 伝言メモ、会議議事録など事務文書の書き方が理解できる

2.教学重难点

[重点]論理的な思考方法に基づき授業内容の把握に努める

[难点]先生の要求に従ってタスクを遂行する

3.教学内容　伝言メモ、会議議事録など事務文書の書き方を学ぶ

4.教学方法 PPTによる講義、学生が作文を書いたり、課題を解いたりすることを通して学習する

5.教学评价　授業参加態度と課題（授業内の課題、宿題等）の遂行

**第七单元 論文の書き方[応用編]（第五章第三课）**

1.教学目标 調査の仕方、文献の引用の仕方を身に付ける

2.教学重难点

[重点]論理的な思考方法に基づき授業内容の把握に努める

[难点]先生の要求に従ってタスクを遂行する

3.教学内容　調査の仕方、文献の引用の仕方を学ぶ

4.教学方法 PPTによる講義、学生が副教材「作文基本問題集」を解くことを通して学習する

5.教学评价　授業参加態度と課題（授業内の課題、宿題等）の遂行

**第八单元 論理的な文章を書く（第五章第三课）**

1.教学目标 論理的な文章に必要な構成・表現に習熟し、論理的な文章が書ける

2.教学重难点

[重点]論理的な思考方法に基づき授業内容の把握に努める

[难点]先生の要求に従ってタスクを遂行する

3.教学内容　論理的な文章に必要な構成・表現を学び、論理的な文章を実際に書く練習をする

4.教学方法 PPTによる講義、学生が副教材「作文基本問題集」を解くことを通して学習する

5.教学评价　授業参加態度と課題（授業内の課題、宿題等）の遂行

**四、学时分配**

**表2：各章节的具体内容和学时分配表**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 章节 | 章节内容 | 学时分配 |
| 第一单元 | 実用文書（第六章第二課　） | 4 |
| 第二单元 | 論文の書き方[基礎編]（第五章第三课） | 4 |
| 第三单元 | グラフの説明（第四章第一课） | 4 |
| 第四单元 | 描写文[動画を描写する]（第四章第一课） | 2 |
| 第五单元 | アンケートの作り方（第五章第二课） | 2 |
| 第六单元 | 事務文書（第六章第一课） | 6 |
| 第七单元 | 論文の書き方[応用編]（第五章第三课） | 2 |
| 第八单元 | 論理的な文章を書く（第五章第三课） | 2 |

**五、教学进度**

**表3：教学进度表**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 周次 | 日期 | 章节名称 | 内容提要 | 授课时数 | 作业及要求 | 备注 |
| 1-2 | 2/23～3/2 | 第一单元 | 実用文書 | 4 | 指示されたタスクを遂行する |  |
| 3-4 | 3/9～3/16 | 第二单元 | 論文の書き方[基礎編] | 4 | 指示されたタスクを遂行する |  |
| 5-6 | 3/23～3/30 | 第三单元 | グラフの説明 | 4 | 指示されたタスクを遂行する |  |
| 7 | 4/6 | 第四单元 | 描写文[動画を描写する] | 2 | 指示されたタスクを遂行する |  |
| 8 | 4/13 | 第五单元 | アンケートの作り方 | 2 | 指示されたタスクを遂行する |  |
| 9 | 4/20 | テスト | 中間テスト | 2 |  |  |
| 10-12 | 4/27～5/11 | 第六单元 | 事務文書 | 6 | 指示されたタスクを遂行する |  |
| 13-14 | 5/18～5/25 | 第七单元 | 論文の書き方[応用編] | 4 | 指示されたタスクを遂行する |  |
| 15-16 | 6/1～6/8 | 第八单元 | 論理的な文章を書く | 4 | 指示されたタスクを遂行する |  |
| 17 | 6/15 | 総復習 | 学期全体の学習項目を振り返る | 2 | 指示されたタスクを遂行する |  |

**六、教材及参考书目**

1．友松悦子,2008《小論文への１２のステップ》スリーエーネットワーク

2．佐々木瑞枝、細井和代、藤尾喜代子,2006《大学で学ぶための日本語ライティング》ジャパンタイムズ出版部

3.加藤清[編],2003《Practical日本語 文章表現編-成功する型-》おうふう

4.三浦信子、佐藤不二子,2003《改訂版留学生のための論理的な文章の書き方》スリーエーネットワーク

5. 分かりやすい日本語文章の書き方・ルールの基本<https://upwrite.jp/writing_professionals/>

6．奥村 真希、安河内貴子2007《仕事で使う! 日本語ビジネス文書マニュアル》、

アスク出版

7.瀬川由美 2018《ＢＪＴビジネス日本語能力テスト 読解 実力養成問題集第２版》スリーエーネットワーク

8.ビジネス作文　<http://www7a.biglobe.ne.jp/nifongo/bsaku/index.html>

**七、教学方法**

1．PPTによる講義

2.学生自ら練習問題や小課題を解き、タスクを遂行する

**八、考核方式及评定方法**

**（一）课程考核与课程目标的对应关系**

**表4：课程考核与课程目标的对应关系表**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **课程目标** | **考核要点** | **考核方式** |
| 课程目标1 | 明確で論理的な文章を書くことができる  自分の見聞きした情報、考えなどを、文章構成や読み手に配慮して適切に書くことができる | 考试 |
| 课程目标2 | 自主性,積極性 | 平时 |
| 课程目标3 | 日本語表現分析力 | 考试 |
| 课程目标4 | 論理性、独創性 | 考试 |

**（二）评定方法** （小四号黑体）

**1．评定方法** （五号宋体）

（例：平时成绩：30%，期中考试：20%，期末考试50%，按课程考核实际情况描述）（五号宋体）

**2．课程目标的考核占比与达成度分析** （五号宋体）

**表5：课程目标的考核占比与达成度分析表**（五号宋体）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **考核占比**  **课程目标** | **平时** | **期中** | **期末** | **总评达成度** |
| 课程目标1 |  |  |  | （例：课程目标1达成度={0.3ｘ平时目标1成绩+0.2ｘ期中目标1成绩+0.5ｘ期末目标1成绩}/目标1总分。按课程考核实际情况描述） |
| 课程目标2 |  |  |  |
| 课程目标3 |  |  |  |
| 课程目标4 |  |  |  |

**（三）评分标准** （小四号黑体）

| **课程**  **目标** | **评分标准** | | | | |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **90-100** | **80-89** | **70-79** | **60-69** | **＜60** |
| **优** | **良** | **中** | **合格** | **不合格** |
| **A** | **B** | **C** | **D** | **F** |
| **课程**  **目标1** | 読み手に配慮し、構成をよく練った論理的文章の作成ができている | 読み手に配慮しようと努めており、やや不十分な所が見られるが水準以上の論理的文章である | 読み手に配慮しようと努めており、不十分な所多々あるが書き手の意図が伝わる論理性を備えている | 読み手への配慮は乏しいが、書き手の意図がかろうじて伝わるという点で論理性を有する | 読み手への配慮がなく、非論理的で書き手の意図が伝わらない |
| **课程**  **目标2** | 高レベルの自主性積極性を有する | かなりの自主性積極性を有する | 一般的水準の自主性積極性を示す | 教師の指示があれば自主性積極性を示す | 全く自主性積極性が無い |
| **课程**  **目标3** | 日本語表現として非の打ち所がない。文章表現を的確に分析している | 表現上の不備が多くないため、文章表現を分析する力を有していると認められる | 表現上の不備が見られ、内容の理解が困難な部分があるため、文章表現を分析する力がやや不足がちだと言える | 文章表現を分析する力は乏しいが、内容はかろうじて読み取ることができる | 文章を分析する力が無い。内容が理解できない部分が多い。内容が読み取れない。 |
| **课程**  **目标4** | 既存情報や調査結果を踏まえた上で、オリジナルティのある論理的文章を書くことができている | 既存情報や調査結果をかなり踏まえた上で、オリジナルティのある論理的文章を一定程度以上に書くことができている | 既存情報や調査結果を踏まえることに努め、オリジナルティのある論理的文章を書こうとしている | 既存情報や調査結果を踏まえた上で、オリジナルティのある論理的文章を書くことができているとはいえないが、合格に値する水準である | 既存情報や調査結果を踏まえていおらず、オリジナルティのある論理的文章を書くことができていない |